

生産出荷近代化計画の概要

野菜指定産地名	会津	指定野菜の種別	夏秋きゅうり		
区 域	会津若松市、喜多方市、下郷町、南会津町、北塩原村、西会津町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、会津美里町				
指定年月日	昭和45年12月22日	改正指定年月日	—		
計画樹立年月日	昭和48年1月16日	計画変更年月日	令和3年2月26日		
関係農協名	会津よつば農業協同組合				
生産及び出荷の近代化に関する基本的構想	<p>1. 生産性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産力の維持・拡大のため、新規就農者や定年帰農者等の誘導による新規生産者を確保するとともに、雇用の導入による規模拡大を促す。 施設化を進め、作型・生育ステージ毎に作業計画を立て、安定生産と安定経営を目指す。 土づくりと土壌分析に基づく施肥および作型・生育ステージに対応した肥培管理を進め、収量の向上を図る。 GAPを導入し、生産履歴記帳による適正な栽培管理を推進する。 化学肥料の削減、総合的病害虫防除で農薬使用回数削減を図り、環境保全型農業に取り組む。 <p>2. 出荷・流通の改善方針</p> <ul style="list-style-type: none"> 会津野菜館を核に、新たな集出荷体系(一元集荷・一元出荷)を行い、多種多様な市場要望に柔軟に対応できる体制を構築する。 選果レベルの統一と品質向上のため、選果・選別の個人格差および集荷場間の格差是正を図る。 産地(作柄、出荷数量予測)と市場(販売情勢)との情報共有を図り、市場販売ニーズに対応した出荷形態を確立する。 関係機関と協力し、販売促進活動と風評被害払拭を図る。 				
各指標の現状と目標					
項 目		現在(平成30年)	目標(令和5年)	対比(%)	
作 付 面 積 (ha)		97.7	106.5	109%	
生 産 数 量 (t)		5,270	5,824	111%	
10a当たり生産数量 (kg)		5,396	5,469	101%	
農 家 数 (戸)		613	653	107%	
10a当たり総労働時間 (時間)		1,015	950	94%	
農業従事者数 (人)		613	653	107%	
出 荷 数 量	生食用	卸売市場向け (t)	3,936	4,660	118%
		卸売市場以外向け (t)	460	386	84%
	加工用	卸売市場向け (t)	0	0	—
		卸売市場以外向け (t)	87	0	—
	合 計 (t)		4,483	5,046	113%
共 販 等 率 (%)		87.8	92.4	105%	